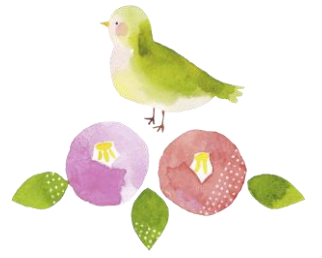


図書館だより 2023年 2月



〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 0957-64-4115

第168回 芥川賞・直木賞 決定!

芥川賞

「この世の喜びよ」 井戸川 射子／講談社
 幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター。喪服売り場で働く“あなた”は、フードコートで常連の少女と知り合い…。表題作など全3編を収録した小説集。『群像』掲載等を単行本化。井戸川さんは1987年兵庫県生まれ。芥川賞は初ノミネートでの受賞。

「荒地の家族」 佐藤 厚志／新潮社
 人が住み、出ていく。生まれ、死んでいく。あの震災から10年余り。生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が、止むことのない渴きと痛みを描く。『新潮』掲載を単行本化。佐藤さんは1982年仙台市生まれ。芥川賞は初ノミネートでの受賞。

直木賞

「地図と拳」 小川 哲／集英社
 ひとつの都市が現われ、そして消えた。日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満洲の名もない都市で知略と殺戮が繰り返され…。日本SF界の新星が放つ歴史×空想巨編。『小説すばる』掲載に加筆修正し単行本化。小川さんは1986年千葉県生まれ。直木賞は2回目のノミネートでの受賞。

「しろがねの葉」 千早 茜／新潮社
 戦国末期、採掘最盛期を迎える石見銀山。天才山師・喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き…。渦巻く欲望と死に抗って生きる女の生涯を描く。『小説新潮』連載を加筆修正。千早さんは1979年北海道生まれ。直木賞は3回目のノミネートでの受賞。

「2月郷土史を学ぼう会」

中止のお知らせ

令和5年2月25日(土)14時から、森岳公民館大ホールにて開催を予定しておりました「郷土史を学ぼう会」は、講師の都合により、中止となりました。ご了承ください。

特別整理のお知らせ

2月8日(水)～17日(金)

島原図書館では上記の期間、**蔵書点検のため休館**いたします。

利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※この期間は、貸出・閲覧・資料の検索ができません。

本の返却は、玄関横の返却ポストからお願いします。

2月の行事予定

※令和5年1月20日(金)現在の行事予定です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 おはなしのじかん11:00
5 	6 休館	7	8	9	10	11
2/8(水)から特別整理のため休館						
12	13	14	15	16 句集会13:30	17 さくら読書会10:00	18 おはなしのじかん11:00 文連読書会13:30
2/17(金)まで特別整理のため休館						
19	20 休館	21 	22	23 おはなしのじかん0.1.2 11:00	24	25 おはなしひろば11:00
26 子どもクラフト講座 「クリアペンケースをつくろう!」10:30 ※要申込制(参加費200円)	27 休館	28 資料整理日(休館)				

新刊案内

●名探偵外来

似鳥 鶏／光文社

泌尿器科医・鮎川のもとには今日も多くの患者が訪れる。中には、羞恥心から嘘をついたり、不調の原因を隠したり、人に言えない秘密を抱えている人も多く…。『ジャーロ』掲載に書き下ろしを加え書籍化。

●戦国十二刻

木下 昌輝／光文社

長久手の戦いで家康が勝利するまでの24時間、伊達家と最上家を和睦させるまでの24時間…。荒れ狂う世に翻弄された7人の女性たちの濃密な24時間を描いた時代小説。『小説宝石』掲載を単行本化。

●最後のひと

松井 久子／中央公論新社

社会からの「外された感」を味わっていた75歳の燿子。市民講座で出会った86歳の講師・理一郎にメールを送ったことから、思わぬ扉が開き…。「疼くひと」で70代女性の性愛を描いた著者が、後続世代に送る希望の物語。

●おつかれ、今日の私。

ジェーン・スー／マガジンハウス

今日の疲れは、今日のうちにさよなら。つい頑張っちゃう人に向けて、そっと小さな声で「おつかれ」と声を掛けるように綴ったセルフケア・エッセイ全48篇。ウェブサイトの連載を書籍化。

●しっぽのお医者さん

ねこまき／朝日新聞出版

ひとりと1匹の「院長」がお出迎えする、とある街の小さな動物病院。今日も、たくさんの患者さんが訪れ…。さまざまな動物たちと飼い主、病院スタッフが織りなす日々をマンガで描く。『週刊朝日』連載を単行本化。

●成熟スイッチ

林 真理子／講談社

人は年をとると外見だけではなく内面も変化していく。よい方に変わっていくと、精神や人間性が成熟へと向かう。自身の成熟の現在地を明かしながら、「人間関係の心得」「世間を渡る作法」など4つの成熟のテーマについて語る。

●遅刻する食パン少女

田丸 雅智／光文社

孤立した洋館で事件が起こる、本を取ろうとして手が触れ合う2人、屋上で空を見上げる一匹狼…。ベタな「あるある」を現代ショートショートの名手・田丸雅智が大胆にアレンジ。全10作を収録。

●祝祭のハングマン

中山 七里／文藝春秋

中堅ゼネコン課長の父と暮らす刑事の瑠衣。父の同僚が交通事故で死亡し、父も工事現場で亡くなった。父は会社に利用された挙げ句殺されたのではないかと疑心に駆られる瑠衣の前に探偵が現れ…。『オール讀物』連載を単行本化。

●どうする家康1

古沢 良太 木俣 冬ノベライズ
／NHK 出版社

三河武士の熱意に動かされ、竹千代は弱小国の主として生きる運命を受け入れ、乱世に飛び込んだ。待っていたのは生きるか死ぬかの大ピンチで…。大河ドラマ「どうする家康」第1回～第12回の放送台本をもとに小説化。

●最近、飲みすぎてるなと思っている人のための

お酒の減らし方 成瀬 暢也／ナツメ社

お酒に対する正しい知識と、気軽にはじめられる減酒のコツをイラストとともにわかりやすく解説。飲酒するすべての人に問題が起きないように、また問題が起きても適切な飲み方に軌道修正できるようにするノウハウが満載。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHP アドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>



図書館東側駐車場 10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場21台が利用できます。土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。